

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	不破郡垂井町家庭教育支援チーム (呼称:垂井町家庭教育支援チーム連絡会)
②活動拠点	垂井町教育委員会
③活動範囲	垂井町内全域
④組織体制	27人 学校教員(校長・教頭)10名、民生委員児童委員・主任児童委員12名、 町子育て推進課職員2名、町教育委員会職員3名
⑤活動開始年度	平成23年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 垂井町教育委員会生涯学習課 垂井町家庭教育支援チーム連絡会事務局 (TEL)0584-22-1154(直通) (E-mail)syougaku@town.tarui.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施
③活動内容	【具体的な活動内容】 ・各学校(町内小中学校9校)において、授業を参観し、その後、学校と情報交流を行い、場合によっては、民生委員児童委員・主任児童委員が各家庭を訪れ、問題解決に当たることができるように交流会を開催している。(各校

	<p>年1～3回)年1回、全体会を開催し、研修を行い、その後に校区毎に情報交流を行い、活動に生かしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本連絡会の活動を知らせ、気軽に相談できる体制があることを周知・啓発するために、新年度1年生になる児童・生徒の保護者に対して、啓発チラシ(日本語とポルトガル語)を作成し、学校を通して入学説明会や入学式時に配付している。(各校年1回) ・民生児童委員、主任児童委員を入学説明会や入学式に招いて、児童・生徒、保護者に紹介する機会を設けている。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各校での交流会において問題点を把握し、その解決に向けて関係する担当者が、保護者に働きかけることができた。また、授業参観等で該当する児童・生徒を把握し、その家庭を見守ることができた。 ・啓発チラシの配布や民生委員児童委員・主任児童委員の紹介の方法を学校毎に連携して行うことができた。
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:) <input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()